



育成センターだより

鹿児島市山下町6-1 Tel 227-1972

【1月の重点指導事項及び着眼点】

- 1 家庭・地域の教育力向上
家庭のだんらん、地域の伝統行事等への積極的参加の推進
- 2 有害環境の浄化
犯罪や有害環境から守るための関係機関等と連携した啓発及び巡視・声かけ

イメージ(なりたい自分)の向こう側へ



新年あけまして、おめでとうございます。旧年中は、当センターの活動に対しまして御協力いただき、誠にありがとうございました。本年も皆様方の変らぬ御支援・御協力をよろしくお願いいたします。

3年が経過するコロナ禍の生活も、新しい生活様式が定着し、収束が近づいてきているように感じる昨今です。令和5年こそは、希望に満ちた素晴らしい一年になることを願います。

さて、「過去の自分を跳び越え飛躍と向上が期待できると言われる『卯年』」がスタートしました。こんな年でもありますので、規則正しい生活のもと、3C「Chance(チャンス)、Challenge(チャレンジ)、Change(チェンジ)」で、いろいろな機会をとらえ、積極的に挑戦し、自信を付けて自分を変える一年にしてほしいものです。

ともすると人間は、難儀なことを避け、楽な道を選び、流されてしまいがちな生き物でもあります。そうならないためにも、これまでの努力や自分なりの課題を見つめ直し、自分と向き合い手に届きそうな目標を設定して努力していくことが大切です。

目標を達成するには、具体的にどのようなことを、

いつ、どのような方法で実行するか、また、いつまでに仕上げるのか、その計画まで立てて実行に移すことが大切です。(大谷翔平選手が高校時代に実践した『目標達成シート』はよい参考になります。)

実行する中で、達成状況を点検したり、実践方法を見直したりして、「修正すること」も必要なことです。そのためには、定期的に反省の時間を設けて取り組むことも大切なことです。

そして、最も大切にしたいことは、「継続させること」です。いくら立派な目標を立てても、継続して実行していかなければ計画倒れになり、イメージ(なりたい自分)の向こう側へは近づけません。

「挑む」から「挑み続ける」生き方。志を立て、テーマをもって過ごすことはとても大事なことであり、それがよりよく生きることに繋がると考えます。

子どもは、何かのきっかけや自信で自分のよさに気づき、自分の可能性を伸ばそうと努力します。子どもが、誇りと希望をもち、目標に向かい自主的に打ち込む年になるよう支援していきたいものです。

ひとつハードルを越えられれば、必ずひとつ力がつく。それが自信になって、次には、もう一段高いハードルを越えられるものだ。
元プロ野球選手 衣笠祥雄

メディアとの上手な付き合い方

現在、スマホやSNS等の普及により、私たちの生活の利便性が上がり、身の回りに様々な影響を与えています。その反面、いじめの遠因にもなったり、有害サイトの被害に遭ったりするなど、様々なトラブルに巻き込まれる可能性もあります。特に、SNSによるトラブルやコミュニティサイト等を活用したトラブル、利用時間の長時間化の問題などは十分に時間をかけて指導していかなければなりません。もちろん学校でも指導は行われますが、実際に使用する場のほとんどは家庭であることから、家庭における指導を充実させ、メディアをしっかりと使いこなす「メディアコントロール力」を身に付けさせることが重要です。そのためには、各家庭において使用するルールを作ったり、フィルタリング設定をしたりするなど、トラブルの未然防止策を講じることが重要になります。



現在学校では、タブレット型パソコンを活用した学習や、物事を論理的に考えていく力を身に付けさせるプログラミング教育が積極的に進められています。このような時代だからこそ、大人がメディアについて、子どもたちと共に学び活用する姿勢をもつことが大切だと思います。現在は様々な場所で研修会等も開かれていますので参加してみたいかと思いますが、

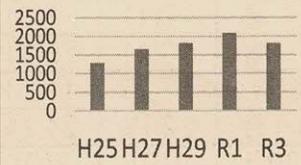
危険予知・回避能力を高める

子どもたちの身の回りには、交通事故や水難事故の他にも、不審者やインターネット・スマホ(SNS)等による被害、喫煙・危険薬物など様々な危険が潜んでいます。

危険に対する知識やそれを回避する能力を身に付けて、人に頼ることなく、自らを守る判断力や方法を発達段階に応じて身に付けさせたいものです。

現在、最も心配していることは、「ネットいじめ」に関することと、

SNSに起因する被害児童数の推移



令和4年警察庁発行「少年からのシグナル」より

等に起因する「子どもの性被害」に関することです。

文部科学省の調査では、「ネットいじめ」の認知件数が、初めて2万件を超え、調査を開始した平成21年度より4.5倍に増加し、スマホ所持率の上昇に伴い、ネットいじめが増える傾向にあります。

子どもの性被害の約7割は、被害者のSNS投稿がきっかけとなって発生しています。そのため、保護者として現状を認識したり、投稿状況を把握したりするなどして、危険を予知し、回避する能力を高めることが望まれます。

【 育成センターの声かけ状況 】

◇ 11月の声かけ人数 367 (131) 前年同期 649 (198)

◇ 11月の学職別声かけ人数 () は女子再掲 ▲は減

※ 不健全娯楽(ゲーム場への出入り) ※ その他(怠学、喫煙、夜間の帰宅指導等)

	小学生	中学生	高校生	他学年	有職少年	無職少年	合計
不健全娯楽	54(17)	63(16)	219(86)	3(0)	0(0)	1(0)	340(119)
その他	0(0)	2(0)	25(12)	0(0)	0(0)	0(0)	27(12)
合計	54(17)	65(16)	244(98)	3(0)	0(0)	1(0)	367(131)
前年度比	13(12)	▲48(10)	▲248(▲88)	0(▲1)	0(0)	1(0)	▲282(▲67)

◇ 11月の地区別声かけ人数 () は女子再掲

(声かけの記録から)

地区	人数	割合
中央駅	170(60)	46.3%
天文館	79(46)	21.5%
谷山	68(16)	18.5%
上町	9(0)	2.5%
鴨池	41(9)	11.2%
伊敷	0(0)	0.0%
その他	0(0)	0.0%
合計	367(131)	100.0%

○ スケボーの練習で知り合ったという本市3校の中学生男子3人に声を掛けた。おやつタイム中だった。話を聞くと、「スケボーをしているとき、何もかも忘れられる」「スケボーができないとたまらない」「地方にあるコースは遠くて行けないので、近くにスケボー専用のコースを作ってほしい」「大人が言ってくれないと、僕たちが言っても何も聞いてくれない」など、思いを話してくれた。彼らの声に応えてあげられないものかと強く思った。

【 市内三署の補導状況 】

★ 期間 令和4年1月～11月(各署の人数は、1月からの累計で表示)

◇ 不良行為別少年補導人数

() は女子再掲 ▲は減

行為	飲酒	喫煙	粗暴行為	暴走行為	家出	深夜はいかい	怠学	不良交友	その他	合計	前年同期比
中央署	55(32)	27(3)	1(0)	0(0)	11(6)	40(15)	1(0)	2(2)	5(3)	142(61)	▲12(26)
西署	19(7)	58(10)	0(0)	0(0)	3(1)	60(13)	1(1)	0(0)	3(2)	144(34)	79(21)
南署	21(4)	35(6)	2(2)	0(0)	0(0)	68(22)	3(3)	0(0)	3(2)	132(39)	39(23)
累計	95(43)	120(19)	3(2)	0(0)	14(7)	168(50)	5(4)	2(2)	11(7)	418(134)	106(70)
割合	22.7%	28.8%	0.7%	0.0%	3.3%	40.2%	1.2%	0.5%	2.6%	100.0%	
当月合計	9(5)	11(2)	0(0)	0(0)	1(0)	16(4)	0(0)	0(0)	2(1)	39(12)	※発生件数

◇ 犯罪(含触法)少年補導人数

() は女子再掲 ▲は減

学職	小学生	中学生	高校生	他学生	有職少年	無職少年	合計	前年同期比	行方不明届受理少年数
中央署	0(0)	4(2)	6(1)	1(0)	6(1)	1(0)	18(4)	▲5(▲2)	24(13)
西署	7(1)	7(0)	7(2)	0(0)	4(0)	0(0)	25(3)	▲2(▲2)	32(12)
南署	10(1)	8(3)	5(2)	2(0)	6(0)	3(0)	34(6)	▲14(▲6)	35(16)
累計	17(2)	19(5)	18(5)	3(0)	16(1)	4(0)	77(13)	▲21(▲10)	91(41)
割合	22.1%	24.7%	23.4%	3.9%	20.7%	5.2%	100.0%		
当月合計	1(0)	3(0)	3(0)	2(0)	2(0)	0(0)	11(0)	※ 当月の発生件数	

◇ 少年サポートセンター

- 12月に市内小学校1校、中学校2校で非行防止教室を実施した。12月中に中学校1校で、薬物乱用防止教室を実施予定である。
- 居場所づくり活動では、12月中旬、松ぼっくりを使ったクリスマスツリーづくり等、大学生ボランティアの少年サポーターにも協力をもらいクリスマス会を実施予定である。
- ヤングテレホンは0件であった。
- サイバーパトロール活動は継続中であるが、相変わらず不適切な書き込みが見られ、注意喚起メッセージの送信を行っている。
- 補導職員が、午前と午後に中央駅近辺を巡回しているが、特に気になるような事案はない。